

徳島大学薬学部「新6年制課程」(予告)

徳島大学薬学部では「インタラクティブ YAKUGAKUJIN (薬学が関係する諸分野の連携を基盤に、自らの活躍の場を積極的に開拓できる能力に溢れた人材)」の育成をこれまで以上に推進するため、高度な基礎力の涵養と多様な進路選択が可能な『薬剤師資格を基盤とする新6年制課程』を構築し、令和3年度入学者から選抜方法の変更を予定しています。

これにより、薬学部は修業年限6年の薬学科(募集人員80人)のみの募集となります。薬学科には、先導的薬学研究者育成コースと先導的専門薬剤師育成コースを設置し、「Pharmacist-Scientist (指導的役割を担う高い能力を備えた薬剤師、ならびに専門的薬学知識と高い研究能力を身につけた研究者・教育者)」の育成をめざします。

薬学科『薬剤師資格を基盤とする新6年制課程』(80人)		
先導的薬学研究者育成コース (30人)	先導的専門薬剤師育成コース(50人)	
	研究型高度医療薬剤師(40人)	研究型地域医療薬剤師(10名)
一般選抜+学校推薦型選抜Ⅱ	一般選抜	一般選抜+学校推薦型選抜Ⅱ
医療を理解し、創薬・製薬に貢献できる薬学研究者・教育者を育成	高度な基礎力と研究マインドを持ち、チーム医療や先進医療において指導的役割を担う薬剤師を育成	高度な基礎力と研究マインドを持ち、地域医療において指導的役割を担う薬剤師を育成
・学校推薦型選抜Ⅱ入学者は出願時に、一般選抜入学者は3年次進級時にコースを選択 ・先導的薬学研究者育成コースには、研究に特化した PharmD-PhD コース(学部4年次終了後に大学院に進学して研究力を身につけ、薬学博士を取得後、学部5年次に戻り薬剤師免許の取得を目指すコース)を開設の予定		

※この内容は令和元年12月時点のものであり、変更する場合があります。